

第3回大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会（中学校・義務教育学校【後期課程】）

第2地区部会 議事要旨

1 日 時 令和6年6月27日（木）午後1時00分～午後4時40分

2 会 場 大阪市総合教育センター 903室

3 出席者

（委員）

杉本地区部会長、添田委員、久保委員、中野委員、御栗委員、田中委員、三根生委員

（事務局）

甲斐首席指導主事、岸上総括指導主事、村田指導主事、田中指導主事

4 議 題

（1） 各調査会の報告及び質疑について

5 議事要旨

（1） 事務局より、各調査研究の経過について報告を行った。

（2） 各調査会の報告をふまえて専門調査会調査結果について議論し、理科以外の種目について、案のとおり了承された。

（3） 意見等の概要は以下のとおり

【社会（地理的分野）】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本について、大阪の子どもにとって工夫されている点はあるか。
→持続可能な観光地について考えようというコーナーで京都が取り上げられており、大阪の子どもにとって身近な場所である点や歴史の学習につなげられる点が工夫として挙げられる。

【地図】

- ・ 大阪万博についての記載はどのようになっているのか。
→優位性が高いと判断した見本本を含めて2つの発行者に記載が見られる。

【国語】

- ・ 文章の中に数字やグラフが入っているが、全国学力・学習状況調査でも同様なのか。
→読解力という視点で国語の文章の中にグラフ等が入っており、同じ形式になっている。

【書写】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本が、他の見本本より優れている内容を具体的に教えてほしい。
→手本が半紙の原寸サイズになっていることが実技を学ぶうえで重要だと考え優位性があると判断した。

【保健体育】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本が、他の見本本より優れている内容を具体的に教えてほしい。
→学習内容に関連する生活場面の絵や写真が効果的に組み合わせられており、生徒が学びを深めやすい点で工夫があると判断した。

【理科】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本は、第2採択地区の子どもの実態に合っていると言えるのか。
→第2採択地区において生徒の実態から重視する「わかりやすい内容である」という視点に基づいて優位性が高いと判断している。次回の選定委員会では、判断の根拠とした箇所をもう少し明確にしたうえで答申資料案に反映させ提示する。

【社会（歴史的分野）】

- ・ 日本史と世界史の関連がわかりやすい点が、優位性が高いと判断した見本本の特徴なのか。
→中学生にとって日本史と世界史がリンクしていることを把握するのは難しいが、各章で日本と世界の動きを捉えられる構成になっている点が優れていると判断した。

【社会（公民的分野）】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本は、公民とは何かを考える際、いろいろな意見をすり合わせて解決をしていくという姿勢がはっきりとしていると考える。

【美術】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本は、單元ごとの目標がはっきり明示されている点や技法等について細かく記載されている点が子どもにとってわかりやすいと考える。

【音楽（一般）】

- ・ 歌唱教材についているとされるカラピアノとはどのようなものか。
→歌唱教材に関するピアノ伴奏や旋律のことを指し、大阪市で配付されている一人一台端末を活用することで家庭においても学習できる点が画期的である。

【音楽（器楽）】

- ・ ボーカルやドラム、ギターなどもあるバンドスコアについても学習するのか。
→授業で学習する内容となっており、子どもの興味関心が高まり、生涯にわたって活用できる教材となっている。

【数学】

- ・ 文章問題における読み取る力を身につける点に関して配慮や工夫はあるのか。
→SDGsに関連した内容が扱われており、環境、福祉、伝統文化、防災といった教科等横断的な教材において読み取る力を身につけられる工夫が見られる。

【道徳】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本の全単元にある「自分との対話」という活動が特徴と考えてよいのか。
→読み物教材について単に教え込むのではなく、主人公や周りの人の立場に立って見方を変えつつ、自分と対話できる内容になっている点が特徴と言える。

【技術分野】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本は、目標や学習課題を単元冒頭で示している点がわかりやすいと考える。

【家庭分野】

- ・ 優位性が高いと判断した見本本にある二次元コードからは動画が見られるのか。
→動画だけではなく、静止画や資料、ワークシートなど多彩な内容となっており、子どもたちが学びを深めていくことができる。

【英語】

- ・ 優位性が高いと判断した見本は、学校生活や日本の文化など生徒にとって身近なストーリーになっているのが特徴と考えてよいか。
→3年間連続したストーリーになっているため、子どもたちが楽しみながら学習に取り組める内容になっている点が特徴と考える。

(4) 今後の流れ

- ・ 次回、7月5日（金）の第4回選定委員会地区部会で、理科の再審議と、全種目の答申資料について審議を行い決定する。

6 会議資料

- (1) 調査の観点（第2地区版）
- (2) 学校調査会調査集約結果
- (3) 《参考》学校調査会（コメント一覧）
- (4) 専門調査会調査結果
- (5) 《参考》調査資料
- (6) 答申資料案
- (7) 教科書展示会アンケート集約結果（第1次）